

地域と商店街をつなげる



輪島市まんなか商店街振興組合／セブンアイルズ

《輪島市まんなか商店街振興組合 まち塾共通テーマ：「能登人」》

起業の楽しさ、面白さを新築のカフェで伝え、考える

「地元バーテンダーが語る

輪島の魅力と地域活性化について」

1. 「セブンアイルズ」について

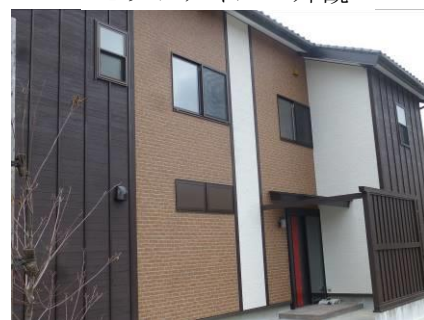
- 店名 セブンアイルズ
- 創業 平成21年創業（7年目）
- 代表者 田辺 和久(たなべ かずひさ)
- 所在地 輪島市河井町3-4-6
- 営業形態 ショットバー（午後6時から営業）
- 定休日 月曜日



セブンアイルズ外観

◎今年2月オープンの新店舗

- 店名 アグラディート（スペイン料理店）
- 代表者 田辺 和久(たなべ かずひさ)
- 所在地 輪島市マリンタウン4-9
- 営業形態 カフェバー（午後5時から営業）
- 定休日 火曜日



アグラディート外観

【特徴】

- 旧門前町出身の田辺さんは、能登地震などをきっかけに地元輪島を盛り上げようと奮起。7年前に今まで輪島になかったショットバーをオープンさせました。以来、地域内外から様々な分野の顧客が集まり、異業種交流や粋な会話が楽しめる隠れ家的なバーとして、唯一無二の存在になりました。

- 田辺さんは、1号店となる「セブンアイルズ」を皮切りに、様々なタイプの店舗を輪島市内で展開する構想を持っています。今年の2月には、2号店となる「カフェバル アグラディート」をマリンタウン内に新築オープンしました。若者でも気軽に利用できるリーズナブルなスパニッシュテイストのお店です。
- 開店にあたり、田辺さんは、新任の上浜シェフを金沢市の人気スパニッシュ店にインターン（修行）に行かせるなど、技術面においてもメンタル面においても、輪島の若手育成にもきめこまかく取り組んでいます。

2. まち塾【セブンアイルズ】の概要とプログラム

- テーマ 起業の楽しさ、面白さを新築カフェで伝え、考える
「地元バーテンダーが語る輪島の魅力と地域活性化について」
- 塾長 セブンアイルズ・アグラディート 代表 田辺和久 氏
- 開催日時 2月28日（日）15：00～17：00
- 会場 カフェバル アグラディート
- 募集対象 観光客、輪島での就職や起業に興味のある方、食をテーマにしたまちづくりに興味のある方等
- 募集定員 20名
- 参加費 無料

【プログラム詳細】

- 今回のまち塾は、今年2月にオープンした2号店「カフェバル アグラディート」が会場です。前半は、代表の田辺さんの起業・経営方針、課題、人材育成、これからの夢や計画について、体験談と独自の経営哲学を交えて紹介します。
また、2号店の上浜シェフとのトークセッションも開催します。二人の出会いから、お互いの夢、そして地元輪島を活性化させるために今後どのような活動を行っていくのかを語り合い、その一歩を踏み出した現在の思いを引き出します。
- 中盤では、カフェバーの現場を職業体験できるようなワークショップを予定しています。まず、参加者の中から希望者を募り、カウンターの中で、お客様にお出しするという想定でカフェラテを淹れてもらいます。その後、キッチンでアヒージョ（具材をオリーブオイルとニンニクで煮込む料理）を調理してもらい、その後全員で試食します。カウンターの中（仕事）と外（お客様）ではどう違って見えるかを、体験を通じて考えてもらいます。
- このまち塾は、以前実施した「ラトリエ・ドゥ・ノト」と同様に、輪島の若者たちに、ふるさと輪島に住み仕事をする、新しい仕事づくりなどについて考えるきっかけになることを目指しています。バーテンダーとして磨いてきた人を見る目や会話術で、参加者の本音を引き出しながらトークを進めていきます。

【プログラム】

①セブンアイルズの概要について

②「新しい仕事づくりと店舗拡大への夢」

- ・オープンまでの経緯、能登地震とふるさとへの思い、輪島にはなかったスタイルのお店、探究心、自身の夢などをテーマに、カウンターの中から参加者に向けてお話しします。

③「こいつにピピッときた！」塾長と2号店シェフによるトークセッション

- ・田辺さんとアグラディート シェフ 上浜 勇紀 氏との出会い、夢、そしてともに地元輪島を活性化させるために何をすべきかについてトークセッションを行います。

④カフェバルの仕事体験（ワークショップ）

テーマ：「カウンターの内側と外側どう見える？」

- ・参加者の中から希望者を募り、カフェラテづくり、アヒージョ調理体験を行います。その時に、カウンターの内側（お店側目線）と外側（お客側目線）ではどう違って見えるのかを体験してもらいます。その後店舗経営に関して心がけている点や、お客様に満足してもらうために気を付けている点等についてお話しします。

⑤参加者との交流（トークセッション）

テーマ：「あなたの大事なものは何ですか？」

- ・ボードに見立てたA4の紙を参加者に配布し、それぞれの「大事なもの」を書いてもらい発表してもらいます。塾長がコメントしながら、本人や会場内の参加者から感想を述べあい、トークセッションを通じて参加者同士の交流を図ります。

主催：輪島市まんなか商店街振興組合

後援：輪島市

協力：石川県商店街振興組合連合会

石川県中小企業団体中央会

3. 輪島市まんなか商店街振興組合が実施する

「まち塾」の特徴と共通テーマ

【特徴】

- 輪島の地域資源「能登人」を前面に出します。協力店の店主や関係者の方に、「輪島の地域資源は何か？」と尋ねたところ、瞬時に「輪島の地域資源は人である」との答えをいただきました。今回のまち塾では、輪島の今と未来を築いていく上で最も大切な地域資源「能登人」と、ネットワークから生まれる新たな動きをプログラムに反映していきます。
- 幅広い世代が積極的に交流できる場をつくります
塾長は、地域を盛り上げてきたベテランから、新しい感覚で経営に取り組む若手の店主たち。参加対象者は、将来の顧客となる高校生から高齢者。多世代の価値観や考え方が共有でき、世代を超えた交流ができる場になります。

- 座学とワークショップの組み合わせで効果を高めます
当日は、店主のおはなしや連携する方々との対談といった座学の他、参加者のみなさんといっしょに専門知識を楽しく学ぶワークショップを開催します。

【共通テーマ】

- 全体に流れるテーマは「能登人」
「能登人」こそ、地域が誇る大切な財産です。輪島市まんなか商店街振興組合のまち塾では、若手店主からベテラン店主まで、地域で活躍するキーパーソンが登場。地域住民や観光客のみなさんとさらに深くつながり合うことで、地域と商店街の未来を描き、ともに活性化していくことを目的としています。

4. 輪島市まんなか商店街振興組合について

- 多彩な分野の店舗が並ぶ輪島の中心街
「まんなか」という名称の通り、輪島市の中心部である河井町中央通り沿いに位置する商店街です。約400メートル続く大通りを中心に、輪島塗を一堂に集めた輪島漆器会館から、輪島塗や土産物を扱う専門店、地元食材を生かした飲食店、暮らしや住まい、ファッションに関わる専門店、福祉・健康などに関わる店舗が軒を連ねています。道の駅・輪島から徒歩10分、輪島朝市通りから徒歩3分という交通アクセスは、地域住民だけではなく、観光客にとっても好立地といえます。
- くつろぎの拠点づくり
近年は、少子高齢化や後継者不足などの社会問題を抱えながら、商店街の新たな役割を追求した取り組みがなされています。その一つが「うるし・いやし・おもてなし」という商店街のスローガンを掲げ、子どもからお年寄りまで気軽に立ち寄り、くつろいでもらえる商店街づくりです。年1回の「まんなかフェスタ」の開催や、高齢者宅への配食サービス、地域住民が集う憩いの場「まんなかふれあいサロン」の運営など、組合メンバーが知恵を出し合い、手づくりの事業やイベントを実施しています。
- 地域と商業活性化に向けた動き
現在、当商店街に面した道路の拡幅工事が進んでいます。これまでより約1メートル拡張されるため、今後は新しい空間づくり、魅力ある環境づくりが大きな課題となってきます。今回の「まち塾」も、地域と商業活性化の一策として実施。若手からベテランまでの店主がネットワークを組み、商店街の魅力を明確に打ち出しながら、商店街活動の持続と活性化をめざしています。

5. まち塾（まちなか商店学習塾）とは

～地域資源×商店×地域住民で、賑わい創出とまち・ひとの活性化へ～

●まち塾のスタイル

まち塾は商店主が塾長を務め、地域にお住まいの皆様にご受講者になっていただきます。塾長が専門店ならではの貴重な情報や地域への思いを語り、また、受講者の皆様の声に耳を傾けます。個性的で経験豊かな商店主の人柄に触れることができます。

●まち塾の目的

まち塾は、商店街のお客様だけではなく、地域にお住まいの皆様と商店や商店街との関係を深めるために開講するものです。まち塾をきっかけに新しい商店街活動が自主的に始まることを目的にしています。

●地域資源を活用するまち塾

まち塾は、地域資源を商店街活動に活用することを考えます。地域資源は特産品や文化財だけにとどまらず、まちの景色や風習であったり、魅力的な商店主や住民であったりして、想像力を膨らませれば無限に湧いてきます。

●昨年のもち塾

まち塾は平成26年から始めました。昨年度のまち塾で「発掘」した地域資源は地域の病院、古い町家と町家の連なる街並み、ご近所にある保育園や幼稚園などがあります。それらを活用する試みとして「糖尿病予防の健康料理教室」「町家を活かした店づくりとモノづくり」「絵本の読み聞かせ」などのまち塾を開講しました。